

# 決算報告

平成14年度決算がまとまり、昨年12月の町議会定例会で認定されました。

皆さんが納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするためにさまざまな形で使われています。

今回は町の平成14年度決算についてお知らせします。

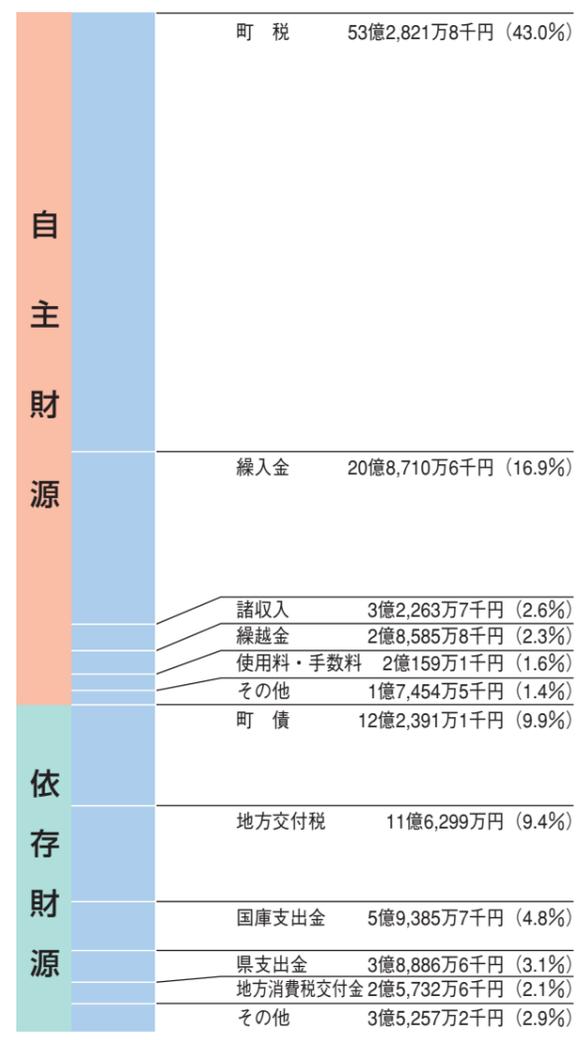
▼問い合わせ 総務課 ☎0794(35)0357

- 町税 町民の皆さんから納めていただく税金や企業の法人町民税など。
- 繰入金 各種基金などから一般会計へ繰り入れたお金。
- 諸収入 預金利子や町が融資した貸付金の返済金など。
- 繰越金 13年度の一般会計から14年度の一般会計へ持ち越したお金。
- 使用料・手数料 公共施設の使用料、住民票などの交付手数料など。
- その他 分担金や負担金、財産収入など。

- 自主財源 町が自主的に収入できるお金。町にとっては自主財源が歳入に占める割合が高いほど望ましい。
- 依存財源 国や県の意思により決定されるお金。

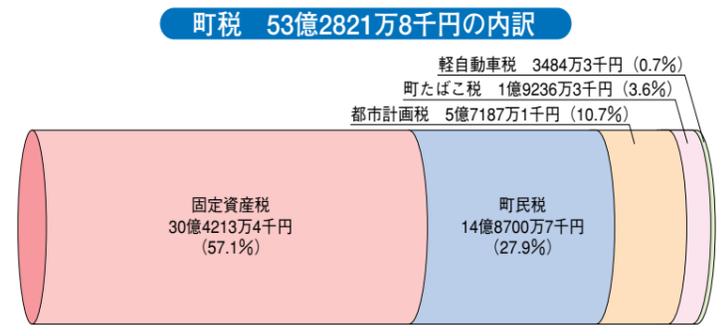
- 町債 事業を行うために借りたお金。
- 地方交付税 所得税・法人税・酒税などの国税の一定割合を、全国共通のルールに基づき、市町の財政需要に応じて、国から交付されるお金。
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金など。
- その他 地方道路譲与税、自動車重量譲与税など。

## 歳入総額 123億7,947万7千円

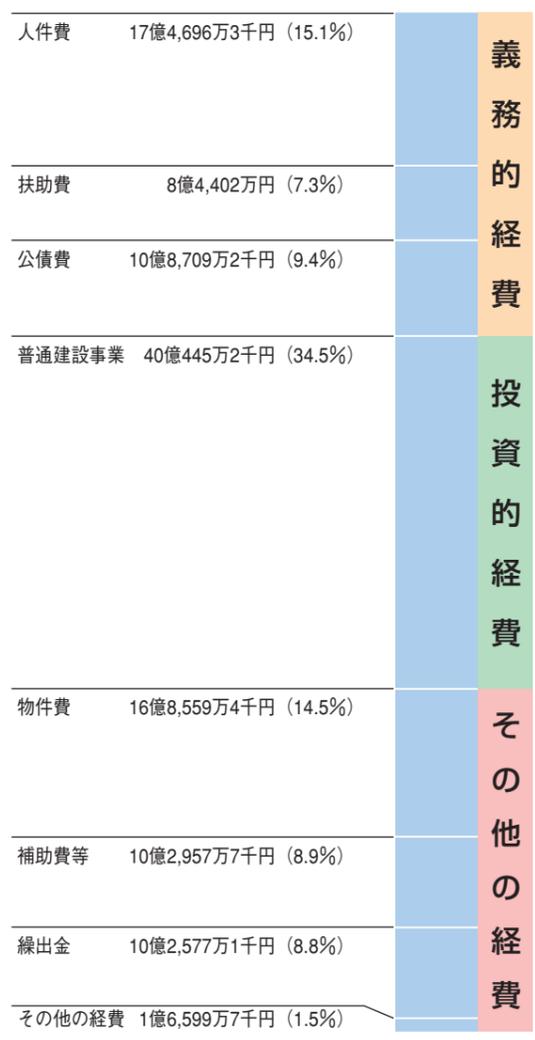


## 歳入

皆さんから納めていただいた町税（町民税・固定資産税・軽自動車税・町たばこ税・都市計画税）が、53億2821万8千円で、前年に対して3.6%の増、歳入全体の43%を占めています。ついで、各種基金からの繰入金20億8710万6千円。その



## 歳出総額 115億8,946万6千円



## 歳出

歳出を目的別（表1）で分けるとそのトップは土木費で34億9174万8千円、全体の30.1%を占めています。JR土山駅南周辺整備用地の取得や同駅自由通路の整備など都市計画事業関係に29億6618万7千円、町道土山新島線など道路の新設や改良関係に4億4615万8千円を使いました。

## 特別会計と企業会計

国民健康保険事業や下水道事業など、サービスを受ける人がその費用を支払う業務では、一般会計とは会計を別にしていきます。これが特別会計です。播磨町には国民健康保険事業、財産区事業、老人保健医療事業、下水道事業、介護保険事業の5事業の特別会計があります。決算額は左表の通りです。

## 平成14年度バランスシート (貸借対照表)

借方	
有形固定資産 学校、道路、橋、庁舎など 505億9千万円 (うち土地 268億5千万円)	
投資等 基金等（固定的なもの） 出資金等 57億6千万円	
流動資産 現金預金、基金（現金化が容易なもの） 未収金（税など） 53億1千万円	
計	616億6千万円
貸方	
負債 借入金（町債） 88億1千万円 退職給与引当金 15億2千万円 翌年度償還予定額 8億8千万円 負債計 112億1千万円	
正味資産 国・県の補助金、資産形成に使った一般財源など 504億5千万円	
計	616億6千万円

- 人件費 町職員給与、町議会議員、各種委員会報酬など。
- 扶助費 法令に基づき非扶助者に支出される経費、児童手当、医療扶助など。
- 公債費 事業を行うために借りたお金の償還金。
- 普通建設事業費 道路の整備、公共施設などの建設に要したお金。
- 物件費 消耗品、臨時職員賃金、業務委託料など。
- 補助費等 各種補助金など。
- 繰出金 各会計への繰出金。

- 義務的経費 職員給与などの人件費、児童手当や医療扶助など法令に基づいて被扶助者に対し支給される扶助費、事業を行うために借り入れたお金の返済分である公債費が含まれています。
- 投資的経費 公園や各種教育施設、道路などの公共施設や都市基盤を整備するのに使われた費用。
- その他の経費 各種基金へお金を積み立てる積立金や消耗品、各種委託料などを支出する物件費などが含まれています。

表1 (単位：千円)

議会費	1億4735万4千円
総務費	10億7981万5千円
民生費	19億9080万円
衛生費	8億6004万9千円
労働費	1億5539万3千円
農林水産業費	2億8091万1千円
商工費	1320万4千円
土木費	34億9174万8千円
消防費	4億9807万6千円
教育費	16億2702万9千円
公債費	10億8709万2千円
諸支出金	3億5799万5千円

3番目に多いのが教育費で16億2702万9千円、全体の14%を占めています。義務教育関係に5億1940万9千円、公民館・図書館などの施設の維持管理運営や人権教育の充実など社会教育関係に4億766万1千円、そしてスポーツ施設の整備などに3億4773万7千円を使いました。

4番目に多いのが公債費で10億8709万2千円、全体の9.4%を占めています。各種施設などの建設・改修のために借り

特別会計		
特別会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	24億3879万7千円	23億4094万8千円
財産区	10億8533万5千円	3082万7千円
老人保健医療事業	20億7376万1千円	20億6272万8千円
下水道事業	18億7580万2千円	18億3535万9千円
介護保険事業	10億2910万9千円	10億4777万3千円
合計	85億280万4千円	73億1763万5千円